

「ラグビーワールドカップ 2019 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた 横浜ビジョン【横浜市案】」を公表します！

- ラグビーワールドカップ 2019 及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックの両大会を契機とした取組を市内一体となって進めていくため、「ラグビーワールドカップ 2019 東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市推進本部」(以下、推進本部)を設置しました。
- 推進本部設立会議において、両大会を契機としたスポーツや文化芸術の振興、シティプロモーション等の様々な取組をオール横浜で推進していくための「ラグビーワールドカップ 2019 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた横浜ビジョン【横浜市案】」(以下、「横浜ビジョン【横浜市案】」)を決定しましたので、お知らせいたします。

1 「ラグビーワールドカップ 2019 東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市推進本部」の設置について

本日付で「2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会 横浜市推進本部」を改組し、市長を本部長とする「ラグビーワールドカップ 2019 東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市推進本部」を設置しました。※組織については裏面参照。

2 「横浜ビジョン【横浜市案】」について

ラグビーワールドカップとオリンピック・パラリンピックという 2 つの世界的なスポーツイベントが 2 年連続で開催され(※)、世界の注目が集まるこの大きなチャンスを生かし、横浜の魅力・活力を世界に発信していくため、両大会に向けた横浜市の「基本姿勢」や「取組の柱」、「取組から生まれるレガシー」などを取りまとめました。

今後、「横浜ビジョン【横浜市案】」について市民意見募集を行い、市民や関係団体等の皆様のご意見を踏まえて「横浜ビジョン」を策定します。

市民意見募集の詳細については、後日お知らせいたします。

※横浜国際総合競技場で、アジアで初めてとなるラグビーワールドカップ 2019 の決勝戦が開催されます。また、東京 2020 オリンピックでは同会場でサッカー競技の開催が予定されています。

【添付資料】

- ・ラグビーワールドカップ 2019 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた横浜ビジョン【横浜市案】

3 「横浜ビジョン【横浜市案】」の閲覧方法について

下記URLホームページのほか、市民局スポーツ振興課窓口、区役所広報相談係窓口、市民情報センターでご覧いただけます。

スポーツ振興課窓口：横浜市中区港町2-6 横浜関内ビル3階

市民情報センター：横浜市中区港町1-1 横浜市庁舎1階

URL <http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/sports/20160419155827.html>

<参考> 「ラグビーワールドカップ2019 東京2020オリンピック・パラリンピック 横浜市推進本部」について

(1) 目的

ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、横浜市として両大会の成功に最大限協力するとともに、スポーツ振興を進め、文化・観光・MICEほかの取組を強め、国内外に横浜の魅力を発信し、横浜の魅力を高めていくための検討を進め、取組を実行していくことを目的として設置。

(2) 構成

市長を本部長、副市長を副本部長、全区局長、統括本部長を本部員とする。

(3) 部会

「開催準備・機運醸成部会」、「スポーツ振興部会」、「文化芸術振興部会」、「まちづくり部会」の4つの部会を置き、「横浜ビジョン」及び「横浜ビジョン」に基づく「ロードマップ」の策定・推進に取り組む。

(4) プロジェクト

「横浜ビジョン」に基づく取組のうち、区局横断的検討が必要な個別テーマを抜き出し、実務レベルでスピード感を持って集中的に検討するため、推進本部内にプロジェクトを設置する。

お問合せ先

市民局スポーツ振興課	担当課長	久世 学(オリンピック・パラリンピック担当)	Te1 045-671-3745
同上	担当課長	丸山 裕二(ラグビーワールドカップ2019担当)	Te1 045-671-3629